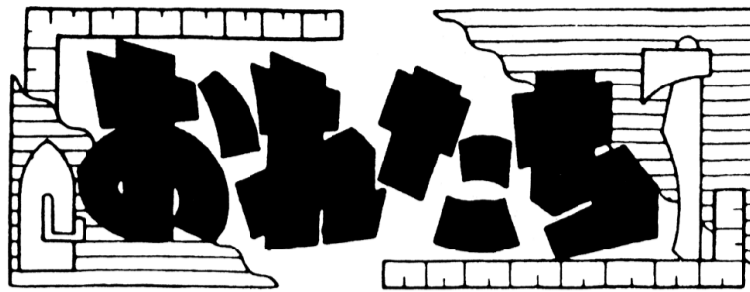


無料法律相談日の案内

6月21日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

5月当初組合員数=1,989(+12人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久/編集長・薄井章
http://www.doken-arakawa.org/



総括・方針を確認し団結ガンバロー

第71回大会 後継者の育成と活動家の掘り起こしを 新役員も選出され支部の活性化に期待

4月14日、第71回支部定期大会がげんせつプラザ東京で書記・来賓含め85人の参加で行われました。

司会は五十嵐信雄副委員長が務め、滝口勝大会運営委員長(町屋南)の宣言で始まりました。議長は永田常彦さん(東尾久1)と服部和美さん(事業所)が選出され

津田宗久委員長の挨拶では、昨年の組合運動にふれ、組織増勢は果たしたが新しい仲間とのつながりを深め、後継者を育成し、組合に結集する活動家の掘り起こしが必要不可欠だと語りました。

大会の議事は船橋書記長の基調報告から、決算報告と会計監査報告・予算案の提案、午後は9つの分科会に分かれて各専門部ごとに総括と方針の議論がされました。

第4分科会(後継者・青

年部・レディース)では、後継者対策部について、さまざまな企画に人が集まるようになってきている事に触れ、横のつながりをつくるために参加者に職種などが記載されたネームプレートなどを配り、仕事の話題が出せるような「見える化」が大事ではという意見などがありました。

青年部については引き続き後継者や主婦の会などの協力を得て、地道な呼びかけが必要であると確認



退任される堀 茂雄常任執行委員

2019年度支部役員

執行委員長 津田 宗久(東尾久1)	常任執行委員 藤川 直樹(東尾久1)
副執行委員長 五箇谷 日出雄(荒川)	五十嵐 信雄(荒川)
増山 國吉(西尾久) 新	八木 博行(南千住)
薄井 章(町屋南)	大橋 正博(事業所) 新
井澤 力(町屋南) 新	常任執行委員待遇 浅野 由樹(青年部)
書記長 姫路 直樹(書記局) 新	五箇谷 京子(サ・レデ イス荒川) 新
書記次長 船橋 賢一(書記局)	※新11新任・敬称略・執行 委員略
吉田 和馬(書記局)	

新年度の役員挨拶

東尾久1分会

津田 宗久 委員長



町屋南分会

井澤 力 副委員長



4月14日に土建本部で第71回荒川支部定期大会が行われ、今年度の執行部が選出されました。

2年目の執行委員長を務める今年度は元号も代わり、消費税の増税や、働き方改革、年金支給の先送り

が議論され様々な社会保障改悪が進んでいます。これまで以上に地域共闘の強化が求められます。

建設産業ではキャリアアップシステムの本格稼働、外国人労働者参入問題、建設労働者不足等変革の年だ

と思います。荒川支部は支部役員、分会役員ともに定数割れからの厳しい船出となります

が、執行部が丸になり様々な課題の解決に向けて取り組んでいきます。春の拡大月間では皆さん

にご苦労をお掛けしますが、是非多くの仲間を迎え入れ組織活性化に繋げて行

きましよう。仲間と楽しく、頼りになる組合への愛情を是非、多くのの人に語って頂きたいと思

います。新年度も、一致団結して頑張ってください。

この度、副委員長に就任しました町屋南分会の井澤です。昨年まで、後継者対策部長を務めてきました。

今、支部全体が後継者・青年層の組合の結集が少なく、将来的なことを考えると、非常に危機的状況にあると感じています。これま

での後継者対策での経験をともに、舞台はこれまでより大きくはなりますが、各分会の皆様協力頂きながら、後継者育成に尽力を

尽くしていきたいと思ます。合わせて、支部の若返りと活性化を委員長と共に、

諸役員の皆さんと力を合わせ団結し運動していきま

す。春の拡大月間が始まりま

すが、多くの仲間を迎え入れ組織活性化をするために、各分会に顔を出し問題

の把握、解決に向けての実行力が必要不可欠と考えて

います。定期的に顔を出し

ますが分会の皆様、ご協力をお願いします。不慣れた部分もあると思

ひぐらし

ホームセンタ
ーコーナンで
は、LIXIL
傘下である建材
店舗株式会社建
デポを240億
円で買収すると
発表した記事を専門誌で読
みました。建デポは我々建
設業など対象にした会員制
の卸売りを手掛けていて、
材木や工具などを揃えてい
ます。コーナンも職人など
プロ向けの業態コーナンP
ROを持ち、事業拡大に力
を入れている。出店強化を
進める首都圏に店舗網を持
つ建デポの買収で、弾みを
つける。建デポは首都圏中
心に40店を展開している。
2018年3月期の売上高
は337億円である。便利
で利用しやすい店舗に期待
したい。

▲4月12日に大手住宅メー
カーの大和ハウス工業が、
30都府県の戸建て住宅と賃
貸共同住宅合計約二千棟で
建築基準法に違反の恐れが
あると発表された。耐火性
が不十分な他、柱や基準構
造に仕様の不適合があっ
た。これは内部通報で社内
調査して、国土交通省へ報
告した。賃貸アパート大手
のレオパレス21の施行不良
問題に続く不正である。こ
の様な問題が発生すると、
消費者の住宅業者に対する
不信は拡大する。記者会見
を開き「お客様や関係者に
多大な迷惑と心配をかけた
ことを深くお詫びいたしま
す」と陳謝した。消費者の
支持を受けられる解決が出
来るかが問題だ。(虎)

分科会 報告

支部定期大会

第1分科会 仕事・技術

第1分科会は8人の参加で行われました。

住宅デーに関しては場所選び、公園の会場設営は明暗を分けるので慎重に議論した方がよい。火を使う際には消化器、水等設置をし、衛生面の管理をするのは大事である。催し物等があると会場が華やかになっ
て良い。住宅デーの出し物は、毎年焼きそばやフランクフルトと変わり映えなく飽きられて客足が少なくな
らないかと津田委員長から意見が出されました。住宅相談ももっとインパクトを出さないとダメだという意見がある中、本部島原副委員長が足立ではトイレを節水型にして5万円の補助が出ている。そういった工夫をするのもよいのではとアドバイスを頂きました。19年度の方針では職域対策部への名所変更も含め18年度総括、方針の議論が確認され承認されました。【報告 堀井龍二(日暮里1)】

第2分科会 賃金・労働

第2分科会は8人の参加で行われました。

賃金については現状維持、変わらない人がほとんどでした。単価が上がっているのに、請負で仕事をする事で利益も上がるなど報告がありました。公契約条例では1次下請けでは契約通りの賃金だとしても、2次、3次の下請けでは、ど

の位の賃金になるのか調査も必要ではないかとの意見が出されました。

労働対策ではアスベスト訴訟の最高裁での早期勝利判決を求めると同時に、国のアスベスト基金を創設する必要があるとの意見が出されました。両部会とも、部員の選出が少なく、分会から部員の選出をお願いしたいとの意見がありました。その後、議案が承認され閉会しました。【報告 杉野平和(日暮里2)】



各分科会の様子

第3分科会 組織・事業所

第3分科会は9人の参加で行われました。

組織拡大の議論では事業所がほとんどなので直属の事業所にも声をかけていきたいと意見が出されました。目標がある以上、支部の常任がとんとん論議して達成に向けて頑張るべきだと意見があり

第5分科会 社会保障

社会保険

第5分科会は8人の参加で行われました。

藤川部長より、健康診断の受診率を上げる取り組みではレディース荒川に協力



第4分科会の様子

してもらい3年続けて未受診の女性に呼びかけを行って報告がされました。

高年齢者の集いは事故を心配する声もありますが、毎年染しみにしている方が多いので新年度も続けて、草加健康センターを希望する意見がありました。

インフルエンザの集団予防接種の開催を希望する意見などもあり、その後、議案が承認され閉会となりました。【報告 山口毅(荒川)】

第4分科会 レディース・青年・後継者

第4分科会は8人の参加で行われました。

青年部について副部長と書記長を大会で選出できさせるゴルフフレク、他支部との共催レクなども視野に入れて考えていきたいとの意見がありました。

仲間の確保については名簿を活用し地道な声かけを続けていくとの意見がありました。レディース荒川については昨年できなかった

第9分科会 税金

税金

第9分科会は9人の参加で行われました。

税金大学習会や相談者が増えないのは群会議での周

第6分科会 教宣・学習

第6分科会は10人の参加で行われました。

支部機関紙について、新聞を読んでもらうには、趣味やレクリエーションのような仲間が読みやすい記事を書くべき、政治的な話題については、なるべく控えるようにしたほうがいいとの意見がありました。分会新聞については1人の人に負担が偏ってしまいい継続して新聞をつくるのは難しいとの意見がありました。

また、全体的に高齢化して教宣活動が進まない。取材など支部側でフォローして欲しいとの意見がありました。

その後、議案が承認され閉会しました。【報告 磯部正三(荒川)】

第8分科会 厚生文化・平和と憲法

第8分科会は9人の参加で行われました。

旗開きについて、催し物などについての案を各分会へアンケートを下ろしたほ

第7分科会 財政

第7分科会は11人の参加で行われました。

納入に関して毎月組合費等を直接納めにいくのは大変なので振込にしたいの意見がありました。納入率については直属の納入率が悪い事が指摘されました。役員手当は財政

がよいとの意見が出されました。土建ファミリーカードなどの周知拡大を工夫するべきだと意見がありました。

平和と憲法を守る運動では原水爆禁止世界大会へ参加した組合員より今までの認識を大きく変えることができたこと報告がありました。改憲問題については、憲法9条が生まれたのは2000万人以上の犠牲を生んだ第二次世界大戦からで、安倍政権はこれを変えようとしている。自分たちの子供たちと同じ体験をさせない為に絶対に反対だとの意見がありました。

その後、議案が承認され承認し閉会となりました。【報告 小野澤富彦(西尾久)】

参加者からの感想 堀井一(日暮里1)

滞納者が多く、これからの対策が問われている点について、私は毎朝、暴れん坊將軍を録画してみているのですが、年貢は豊作の時に余分にだし、飢饉の時にはその分減らす、年貢定率法ではない方法も良いかも知れません。支部を良くするためにこのような議論はとも参考になり良かったです。また参加したいです。

参加者からの感想 柏木環(町屋北)

初めて参加しました。後継者対策部、青年部、レディース荒川も悩みは共通していて、改めて若い人を育てるといのは大変だなど思いました。

後継者が育つ活動をテーマに組合業務を学ぶ

清瀬久留米支部が経験報告

分会四役学習会

【金史樹川書記】4月23日、荒川支部会館にて分会四役学習会が25人の参加で行われました。

薄井学習制度化委員長の司会で始まり、この日は清瀬久留米支部の笹原康弘組織部長と石塚貴紀後継者対策部長の協力で「後継者が育つ組織活動」をテーマにDVD上映と支部経験報告がされました。参加者は他支部の活動の様子を實際に垣間見、質問や意見を交わしました。

姫路書記長からは「分会財政部長・群會計の実務、

納入明細の記入について」の講義があり新たに四役となった組合員に実務の説明がされました。最後に恒例の「組合の諸業務O×クイズと解説」があり参加者からは「楽しかった」と感想が寄せられました。そして五箇谷副委員長の挨拶で閉会となりました。



支部で作ったTシャツを見せてくれました

建設業の未来を創る

2018シンポジウム

【西尾久川増山國吉記者】3月6日、星陵会館で「建設業の未来を創る2018シンポジウム」が8組合270人の参加で開催されました。荒川支部からは津田委員長と増山の2人が参加しました。

今回で3回目となるシンポジウムでは、記念講演として17年に全建総連東京都連合会と「労働者供給事業」の実施で合意した大田建設協会の横山副会長

から、労働組合と労働者供給事業を締結した経過・意義、地域建設業界の現状、労働者供給事業による地域建設産業の展望等について講演がありました。

地域で労働組合と建設業協会が連携して取り組んでいく事の重要性が話されました。

パネルディスカッションでは、町場工務店の事

業主、野丁場電工の事業主、女性内装職人の3人よりそれぞれ、入職した動機や苦労話など、実体験をもとに、建設職人の雇用化と週休2日等について様々な意見が出されました。

そして最後に労働条件改善の要求・請求を行わない、組合員自身がかかりと声を上げて積極的に行動して要求実現を勝ち取っていくことが最も重要だと意思統一しました。

建設アスベスト訴訟

一日も早い早期全面救済を

東京高裁（神奈川ルート）第1回期日



官邸前で「国は解決を決断しろ」と訴える様子

【荒川川磯部正三記者】4月15日、神奈川2陣の控訴審第1回口頭弁論期日が東京高裁で開かれ、この日は法廷と並行して、第2回建設アスベスト訴訟全面解決、安倍首相要請署名提出院内集会を開催しました。

2017年10月24日、建設現場でアスベスト（石綿）を吸い込み健康被害を受けたとして、神奈川県元建設労働者と遺族計61人が国と建材メーカー43社に計約16億7千万円の損害賠償を求めた「横浜第2陣集団訴訟」の判決で、横浜地裁（大竹優子裁判長）は24日、国と建材メーカー2社の責任を一部認め、総額約3億586万円の支払いを命じましたが、東京高裁に

「国は解決を決断しろ」とアピールを行いました。一日も早い早期全面救済を求めます。

【荒川川磯部正三記者】4月10日、厚労省前で春闘集会が開かれました。雨にも関わらず、200人の仲間たちが結集しました。

厚労省に訴えました。また企業に対しては、経営の安定のためにいつでも切り捨てられる雇用はやめさせるべき、そしてパワハラ、セクハラなどをなくすべきだと訴えました。終了後、国会まで請願デモを行いました。荒川支部からは3人が参加しました。多摩地域では、桜の花びらの上に雪が積もる寒い一日でした。

30人の参加で組織拡大誓う

【南千住川濱田和男通信員】4月6日、16期荒友会総会が30人の参加で行われました。

小谷野幹事の司会で議長に川又副会長を選出しました。昨年度の経過報告、三役の役割の意義、会の重要性などについて確認しました。

65歳以上の仲間が荒川支部には450人以上います。まだ半分以上が荒友会に加入していま



参加者全員で集合写真を撮りました

せん。会の組織を大きくするためにも拡大に力を入れて、まだまだ65歳をすぎても頑張っている姿を見ると、私自身も非常に勇気づけられます。

今年度は、昨年同様となりますが、役員の方は留任となります。

会長にわたくし濱田和男、事務局長・財政に小川隆志さん、副会長に川又好一さん、会計監査に豊田佳二さんと瀧口勝さんを選出しました。

今年度の方針が承認された後、懇親会を行いました。

懇親会はとても好評で盛り上がり、最後に「団結頑張ろう」で散会となりました。

全国一律最賃制度の実現へ

東京春闘・官民共同・集中行動



厚労省前で訴える様子

各団体の代表が宣伝力の上で、賃金の安定しない労働者が増えており、最低賃金が1500円になれば安定した暮らしができる、全国一律の最低賃金を創るべきだと「全国一律最賃」を訴えました。



ひとくち映画情報

『居眠り磐音』

本木克英監督



©2019映画「居眠り磐音」製作委員会

江戸の長屋で暮らす浪人坂崎磐音(松坂桃李)

は貧しいながらも、そのやさしく、穏やかな性格で周囲の人々に信頼されながら暮らしてしました。ある日、ひょんなことから磐音が剣の達人であることを知った長屋の大家・金兵衛(中村梅雀)は、町の両替商「今津屋」の用心棒となるよう勧めます。

両替商に出入りするようになった磐音は、その店の女中で金兵衛の娘、おこん(木村文乃)に慕われ、自分が九州のとある藩の出身であることや、江戸の名のある剣術道場で修行した経験があることなどを語るようになります。

荒川支部はメーデーのデコ制作には作り手の減少で毎年悩まされています。今年より参加者が増えました



デコ制作の裏側

奨励賞受賞

支部の参加者は「辺野古新基地反対」「消費税10%反対」「憲法9条改憲反対」「戦争する国づくり反対」を元氣よくシユプレヒコールしながら、青山コースをデモ行進し、沿道の人々に訴えました。

回は各分会に呼びかけ沢山の仲間が集まってくれました。概ね町屋南分会の組合員が多く、青年部も参加してくれました。組合員さんが考え、協力し制作するメーデーのデコが来年もその先も受け継がれていくためにも、各分会の組織づくりをしていくことが荒川支部のこれからの重要課題です。皆さん本当にお疲れさまでした。



青年部から参加の吉田雅志さん



達成に向け乾杯する様子

懇親会には、恒例の100本の高級焼き鳥に、ピザと高級お寿司を取り寄せました。堀茂雄さんの拡大達成に向けた手料理もありました。

支部は 辺野古新基地反対をアピール



プラカードを掲げ道行く人々にアピールする支部の仲間



当日の組み立ても無事に完了

【メーデー実行委員発】今年のメーデーのデコレーションは沖繩の辺野古新基地建設への反対をテーマに教宣部員と各分会と青年部、後継者対策部の有志が制作しました。

5月1日、天候が心配されましたが、雨は前日で止み、無事労働者の祭典が行われました。参加者は全体で約2万8千人が結集し、荒川支部からは書記を含め35人が参加しました。

新基地強行は地方自治の危機 第90回中央メーデー開催

今年の企画は 辺野古新基地建設をテーマに

を踏みにじる行為です。同時に、民主主義や地方自治のあり方が問われている点においては私たち日本国民全体の問題です。

代々木公園に 2万8千人

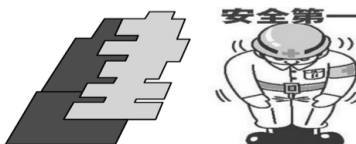
拡大星取表

分会	2019年1/1付現勢	月間目標	成果(5/1時点)
西尾久	298	12	1
東尾久1	119	6	1
東尾久2	165	8	★9
荒川	270	11	3
町屋北	162	7	2
町屋南	183	8	1
日暮里1	136	6	1
日暮里2	154	6	4
南千住	171	8	3
事業所	188	9	★10
直属	163		8
合計	2,009	81	43
主婦の会	319	10	0
青年部	45	5	0
荒友会	205	10	0

おかげさまで支部目標は50%超えです！分会目標の達成に向けて最後まで奮闘し、6/5(水)の打上式で乾杯しましょう！

春の拡大行動日程

- 第5次行動日 5月22日(水)・23日(木)
- 第6次行動日 5月28日(火)・29日(水)
- 臨時登録日 5月31日(金)
- 打上式 6月5日(水)



日暮里第一分会「春の拡大出陣式」

【日暮里11掘井龍二通信員】4月16日、三河島町会会館で、分会組合員・書記あわせて12人の参加で、日暮里第一分会「春の拡大出陣式」を開催しました。

堀井一分会会長は「組合員さんの集まりが良くありませんが、春の拡大出陣式を始めます」と話し始め「分会としての課題はあると思